



なつのはて

R18



赤井



別れよう

—— 3年前の夏
呪いの言葉を呟いた



あれから

3度目の夏

彼と過ごした
この家を訪れることに

この扉を開ける

たったそれだけのことに

7.

どれだけの時間を要したことか

…そうか、
電気は今は通ってないのか

……あの日の
ままだ

…自分から振っておいて
あなたのことを相変わらず
思い続けるなんて
本当に馬鹿ですよ……



いい加減にしないと、な



夢の中であなたに会いに行くのも
今日で終わりにするから





今夜は一段と冷たい雨が降り始めた

なつのはて



うわ

ひどい顔

一週間で
終わらせる予定のものを
4日で終わらせたんだ！

ほめてほしい

ボタン



…あまり
いじめないでくれ…

むろ…



コ田の誰かさんが
入院なんてしなければ
もっと早く終わってたんですけどね？



—…帰国しても当分は
デスクワークに励んで大人しくしてるんだな

長かったコ田との合同捜査もほぼ終わり

彼の帰国もあと2週間と迫っていた

それにしても急すぎるんだ君は…

帰る前にと
旅行に誘ったのは
5日前のことだった

あ

あとこれ

ぽんっ

マイマク

ん？

…長い道になります

お疲れでしょう

休んでください



知り合いが貸してくれて

ホー…
なかなか雰囲気がいい



畳の部屋はいいな

安室君の部屋で気に入ったんだ



今家主さんが不在で

家具とか自由に使っていていいって

——
ああ

あの部屋引き払ってしまったんですよ

今回のこの旅行は
赤井と別れるために来た

僕も結構
気に入ってたんですけどね

…

零

随分前から考えていたことだった

…そうか

じゃあこっちで楽しんでおかないとな

ねむい





ほー…？

田舎のエアコンはこんな音がするのか…

なめてるのか

エアコン
本体みてる…

むー…

ホチ
ホチ

調子悪いのかな…

……

ダメだ

完全に逝った

うわーなんとかしろ
FBI…
無茶…

宇宙人がス

うーん…
扇風機なら
ありますけど…

修理いつ
来てくれるかな…

…っふ

ボチッ

赤井

あらためて

今笑ったな

…笑ってない

☆今のは君が悪い！

ぐるんっ



一週間、日本の夏を
漫喫しましょう!!



えーん

— 零くん？

あ、ごめんなさい
可愛いなあと思って

いいーい

えーん

えーん

日本のこういうお祭り
来たことあるんですか？

ん？

あまり覚えていないが
一回だけ父親の実家に行ったとき
来た覚えがあるな

なあんだあるのか

いんごめ
たんにんは
おぼえてる
そやだけや

赤井の父親は生きていた

ああそうだ

もうおまんじゅうか！
うるせん

秀一も
でかくなってるな...

あたり
まだだ

家族

あいつも普通なんだ

零君



…ありがとうございます…



毒見済みだ

あー

おら



優しいんだよなあ…

俺が毒見するから
やーん何かいてくよ

おらおら

でもその優しさが僕には
毒になる時があった





そっち側にまだつくなんて
言っていないのに
勝手に巻き込んできて

君がこちら側に
ついてくれなければ
到底無理な話だったよ



でも赤井とコナン君には
参りましたよ…



…まあ長くなればなるほど
失うものが増えていくのは
事実でしたし

…誰かが死んだら
すごく悲しいじゃないですか。



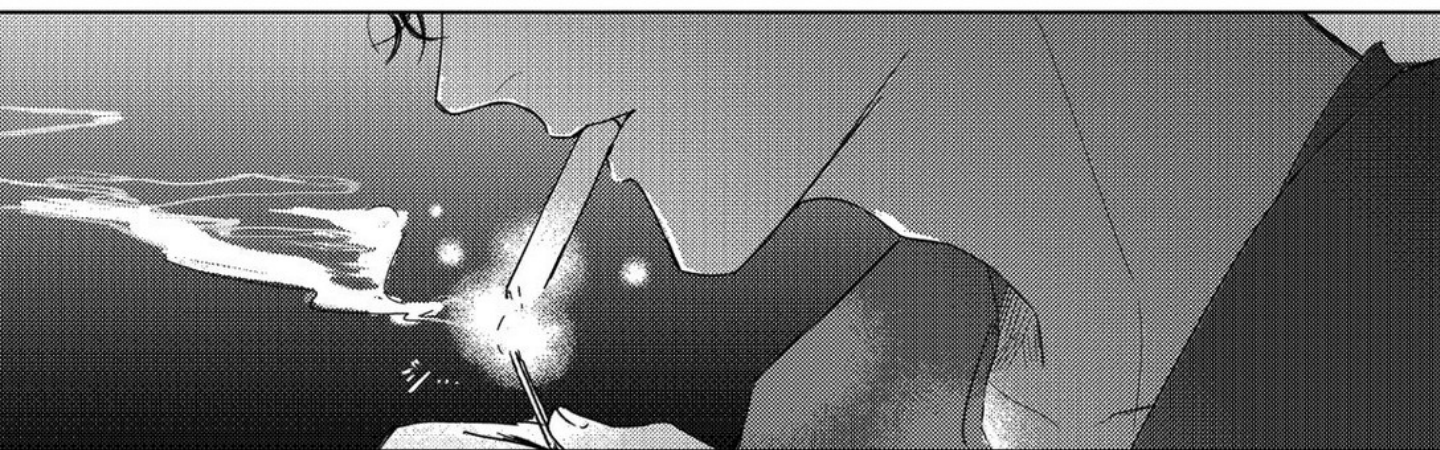
でもどんなに傷ついても、
いずれは時間が解決してくれて、
思い出になる

それもだんだん薄れて行って



…なんて顔してんですか

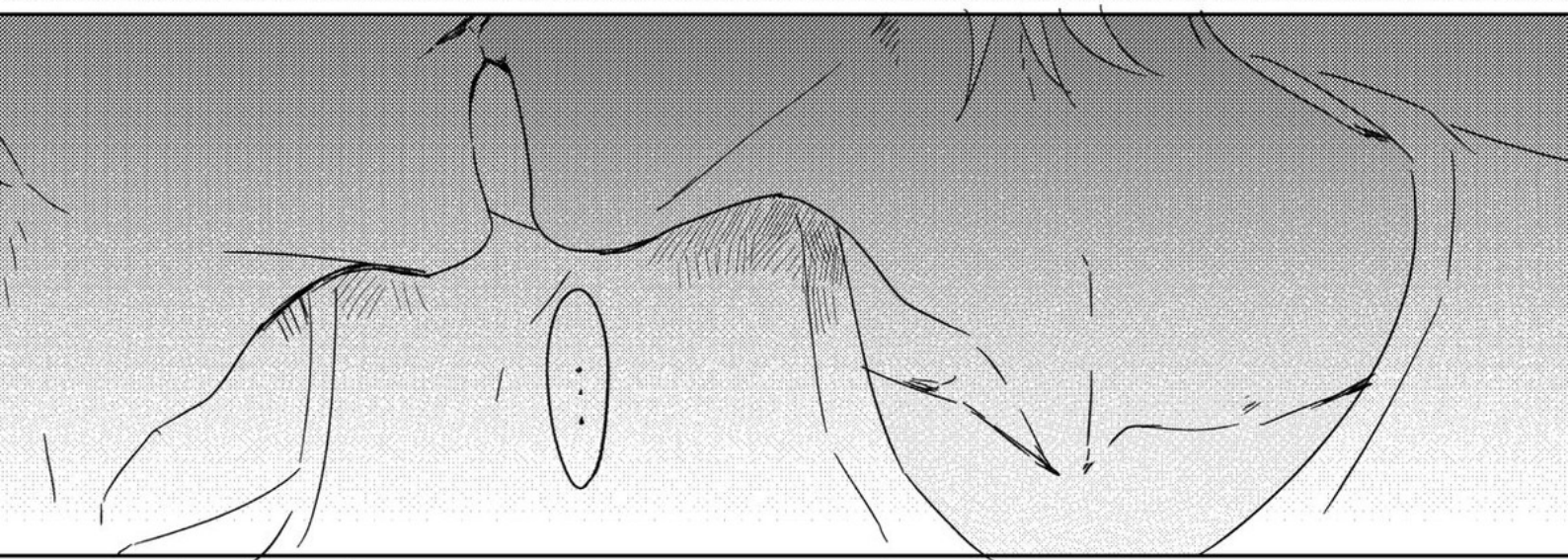
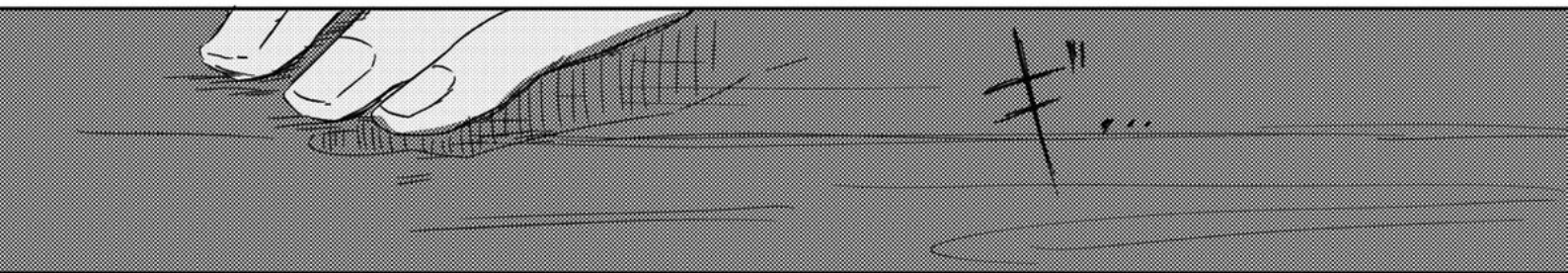




…この旅もあと二日

—
…
赤井

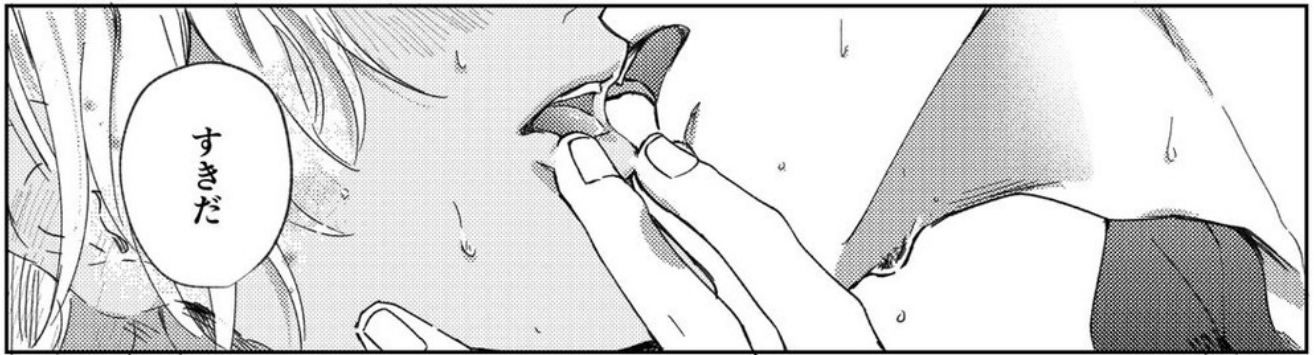
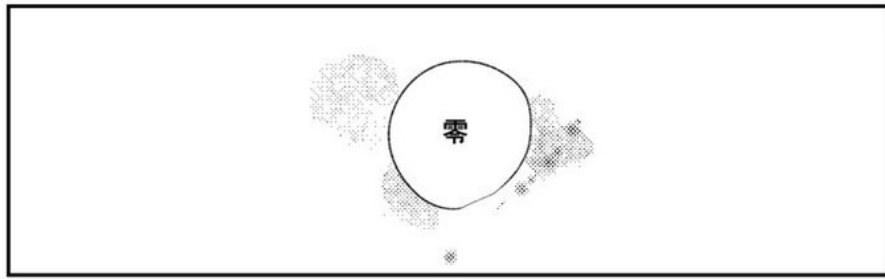
ずっとこんな幸せが続いて欲しかった



…あの

誘ってるつもり

なんですけど…



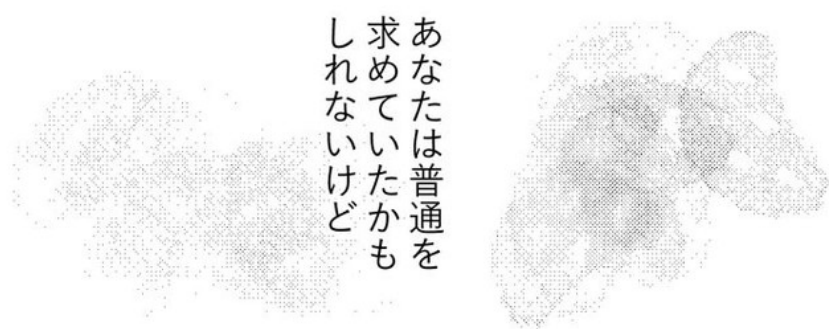
——
そうやって僕の中に
消えない炎を灯していくこの男が
どうしようもなく好きだ



僕は赤井だけは
手放したくなかった



あなたは普通を
求めていたかも
しれないけど



赤井の優しさに甘えて

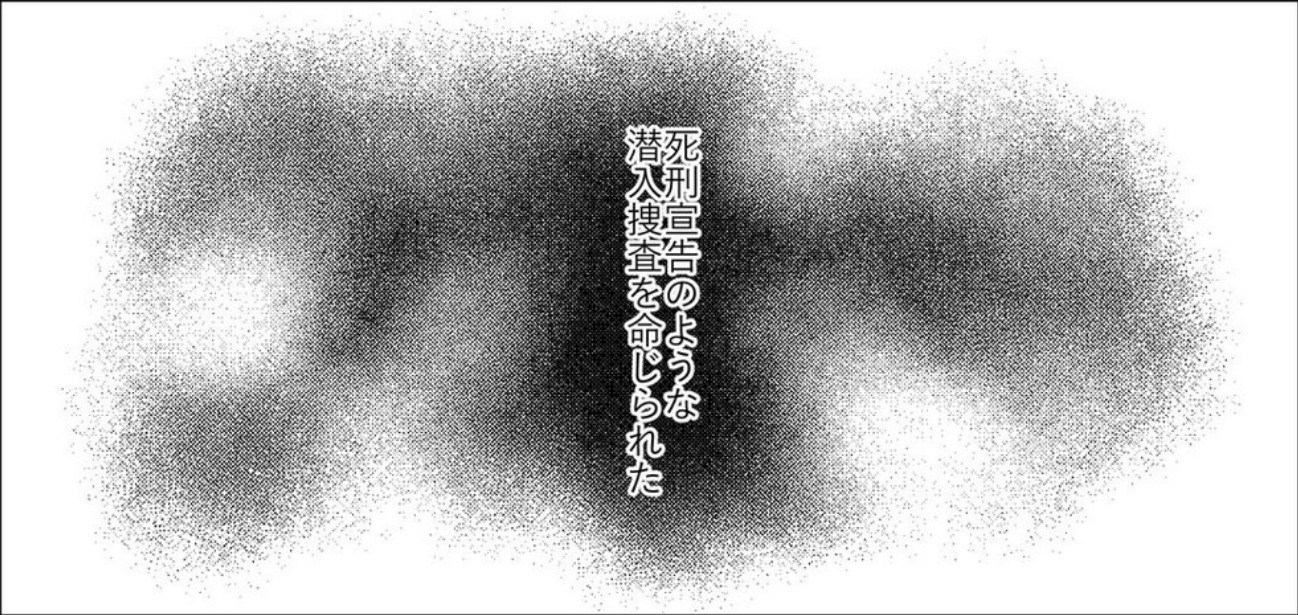


ずっと隣に居続けた





だけど



死刑宣告のような
潜入捜査を命じられた



僕はこいつにだけは
死に顔を見せたくなかった

その痛みを僕が一番大切な人に
味あわせたくなかった

…忘れないで、赤井



あなただけは僕が
生きていたことを

降谷零を



せめて最後は美しい思い出になって
あなたの中で生きたいと
思っこの場所を選んだんだ



これが本当に最後のわがままです



僕はあなたの前から姿を消します



また透明な存在になろうと思う

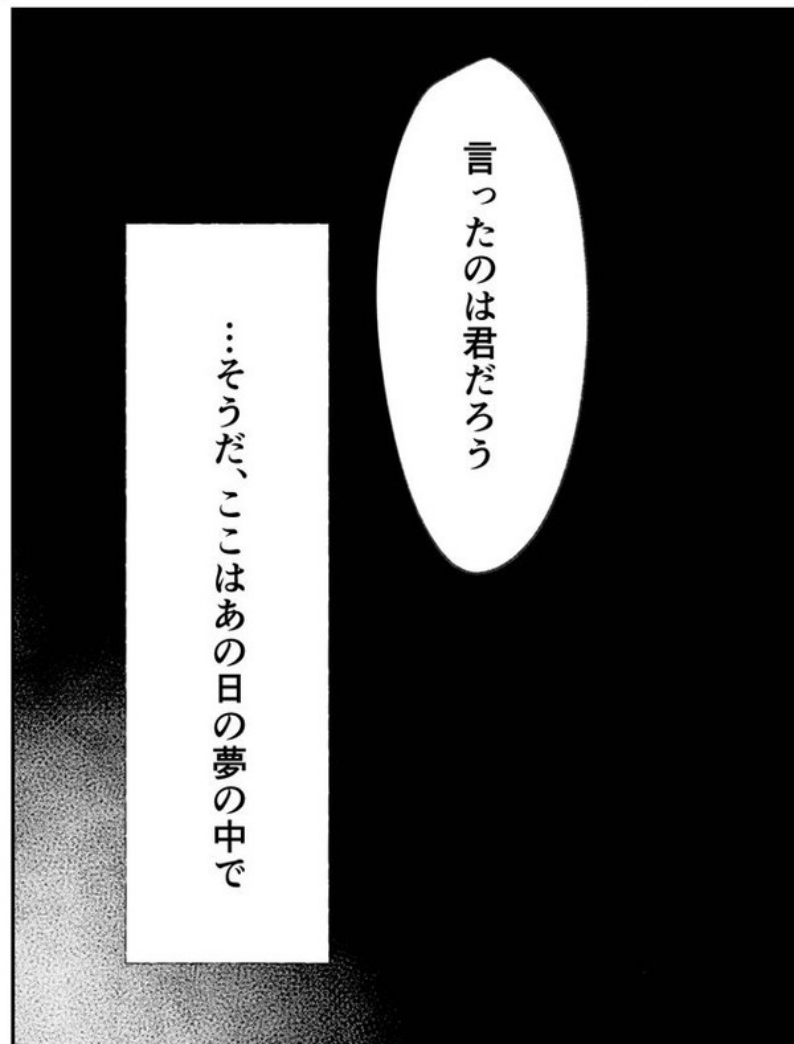


好きだよ、赤井

あなたのことを好きになれて

一緒になれてよかった

……………ねえ赤井、ひとついいですか





…ジョディさん？



…レイ、あなたには
伝えておいた方がいいと思って



…シュウが殉職したわ



…なんで



なんで死んじゃったんだよ、赤井…！



…僕は生きて帰ってきたのに、
なんでお前は

…そうだな

…でも零

もうここには来てはいけない





…まさかあの日に
こっそり持ち帰ってた
これが遺品になるなんて

3年間、地獄のような場所で、
夢の中のお前に会うことだけが
僕の安定剤だったんだぞ…



あの日お前「死んでも幽霊になって
零くんのおそばにずっといる」って
言ってたじゃないか…！

っうそつき、

バンッ



僕地雷を踏みぬくのが
そんなに好きなのか？

ちよん

僕はまた
死んだフリを
しました

返す言葉もない…

…こうして生きているってことは、
あなたのことだから何か
考えがあってのこと
なんでしょうけど…

…生きてる…

零くん

…今赤井が生きてて嬉しいって、
それしか考えられなくて

派手な
バヤにしろ…

すまない…

俺の我儘を通すために
必要なことだったんだ

まさか君に
伝わるとは…

我儘の塊みたいなお前が…
どんなにか我儘を通すつもりだ

…最終的には
日本勤務になる予定だ

そや

そや

ふっ

零くん

